

にわかに信じがたい 人類史上未曾有の国家犯罪

中共による「臓器狩り」



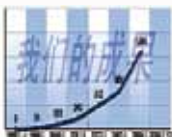
血を好む本性、暴利をむさぼる欲望、そして実質上の一党独裁。中共は国家ぐるみで広範囲に、生きている人から強制的に臓器を収奪。にわかに信じがたいが、圧倒的な証拠がそれを裏付ける。



臓器移植で世界一を目指すと公言 1999年以降中国の臓器移植の特徴

移植件数が急増

←※事例1：天津・東方臓器移植センターの肝臓移植手術件数の推移（同センターHP、すでに削除済）



※事例2：中国全国の肝臓移植件数の推移

1999年まで・・・約100件（年平均5件）
2005年・・・3212件（それまでの約650倍）

極端に短い待機期間

腎臓移植手術における待機期間はアメリカでも平均5年間だが、中国ではわずか2週間。それは巨大な臓器バンクが存在し、オンデマンドに臓器を摘出できる人たちが存在することを示している。

臓器の出处は不明

中国政府は臓器の9割以上が死刑囚からだと説明するが、中国の死刑囚は年間2千人前後（アムネスティ）、政府公表の年間1万件の移植件数に遠く及ばない。さらに、独立調査結果では実際の移植件数は政府公表値をはるかに上回っている。

驚愕の真実が浮上（きっかけは内部告発）

ピーター氏



アニー氏

メディア関係者、日本にも職歴のあるピーター（仮名）氏は瀋陽市蘇家屯に法輪功修煉者の臓器を摘出用の秘密収容所の存在を暴露。アニー（仮名）氏は、元夫が蘇家屯の遼寧省血栓病院で3年間、生きた法輪功修煉者から角膜を摘出する手術を行っていたと証言。

電話録音（患者家族と名乗るうえの電話調査）

文中のTは調査員。証拠録音は他にもあり、詳しくは <https://stop-oh.org/> まで

電話調査録音例1（2006年6月8日）

黒龍江省密山市留置場・職員李氏

T：そちらの臓器提供者に、法輪功の人がいますか？

李：・・・います・・・

T：値段について教えてください。

李：こちらに来てからお話ししましょう。

T：そちらでは40歳以下は何人いますか？

李：かなりいます。

T：男性ですか？それとも女性ですか？

李：男性です。

T：男性の法輪功は、何人いますか？

李：7、8人。少なくとも5、6人はいます。

電話調査録音例2（2006年6月3日）

東方臓器移植センター・宋院長

T：宋院長ですか？

宋：そうです。どうぞお話しください・・・

T：彼女が主治医に聞いた話では、腎臓の質がとてつもないのは、ドナーが法輪功の鍛錬をしているからだということですが。

宋：その通りです。当院はまだ息を吐いて、心臓が動いている人間を用意しています。・・・今年だけで、現時点までで10以上の腎臓を所有しています。そのような腎臓が10以上です。

T：そのような腎臓が10以上？つまり、生きた人間という意味ですか？

宋：そうです。

電話調査録音例3（2020年1月11日）

第4軍医大学付属西京病院・李国偉医師

T：・・・ということは、すぐに手術できますね？

李：うん。必ず若い人（の臓器）を使います。30歳以下、持病がない人。

T：わかりました。良いですね。

李：・・・20歳代も不可能ではありません。15から20歳も可能です。運次第です。

T：この臓器は、法輪功の人の臓器でよいですね。

李：意味がわかりますが、ここでは法輪功など、言いません。「質の良い臓器で、持病がない」としか言いません。

T：わかりました。もう一つ聞きたいことがあります・・・法輪功の場合でも、臓器には問題があるときがあるようです。なぜかと言えば、拷問されているようです・・・臓器がダメージを受けるでしょう。

李：意味がわかりますが、（手術）その時になって、あなたが見る度胸があれば、臓器提供者がこちらの病院にいる時に、その人が病床にいる状態を見せてもよいです。当然、摘出時は見せられません。

T：わかりました。問題ありません。

李：その時に、ご自分の目で確認することができます。20代だとか、見てわかります・・・

T：わかりました・・・もう一つ聞きたいです。臓器の摘出は病院で行われるようですが、（移植手術と）同時に行うのでしょうか？

李：そうです。病院で摘出します。

法輪功とは？なぜ迫害される？

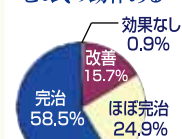
臓器狩りの被害者が最も多い法輪功は気功法で、病氣治療及び健康増進の効果のほか、「真・善・忍」に基づいて心の修養を重んじる。口コミで短期間で人気を博し、修煉者は中国国内だけで1億人へのぼると言われていた。

しかし、法輪功修煉者が増え続けたことから、当時の江沢民国家主席がそれを妬み恐れるようになり、弾圧を開始した。社会全体に及ぶ誹謗中傷のうえ、法輪功修煉者を連行、収監。その結果、常時数十万の修煉者が監禁され、後に臓器収奪の対象となった。

弾圧前、中国国内外で受けた1000以上の褒賞



法輪功は座禅を含む5式の動作がある



法輪功修煉後持病からの回復状況アンケート
「治った」との回答は85%
（北京市政府1.5万人対象）

法輪功についてはこちら↓



議会・法曹界における日本の動き・世界の動き

■日本・・・国会には「親中派」実力議員。メディアは中国に工場を持つ大企業がスポンサー。そのため、中共政府による強制臓器収奪は扱われない。

■米議会・・・中国での法輪功修煉者に対する国家ぐるみの強制臓器収奪を非難する「343号決議案」を可決（2016.6）。そのほか、カリフォルニア州、ジョージア州、イリノイ州などの州議会でも中国での臓器狩りを非難する決議が多数採択。

■欧州議会・・・中国での臓器狩りの停止を求める決議を可決（2013.12）。2016年9月に48号書面声明を発表。また、イギリス、スペイン、イタリアなどは法改正で違法な移植を処罰。

■イスラエル、台湾など・・・出处不明の臓器や違法ルートの海外での移植手術を禁止する法律を制定。

関連映像（携帯で下記のQRコードを読込んでください）



動画：動かぬ証拠
（日本語吹替版）



動画：偽りの火：「天安門焼身自殺事件」の真相
（日本語字幕版）